

平成16年4月7日

各 位

会 社 名 太平洋興発株式会社
代表者名 取締役社長 池田隆之
(コード番号 8835 東証第1部)
問合せ先 経理部長 大門守雄
T E L (03) 5148 - 3212

平成16年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向並びに別紙公表資料（大木建設株式会社に対する債権の取立不能のおそれに関するお知らせ）を踏まえ、平成15年11月10日に公表した平成16年3月期（平成15年4月1日～平成16年3月31日）の単体並びに連結の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成16年3月期 単体業績予想数値の修正(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	21,000	500	200
今回修正予想 (B)	17,000	300	50
増 減 額 (B - A)	△ 4,000	△ 200	△ 150
増 減 率 (%)	△ 19.0	△ 40.0	△ 75.0
前期実績(平成15年3月期)	16,630	351	613

2. 平成16年3月期 連結業績予想数値の修正(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	30,000	1,250	200
今回修正予想 (B)	25,200	900	20
増 減 額 (B - A)	△ 4,800	△ 350	△ 180
増 減 率 (%)	△ 16.0	△ 28.0	△ 90.0
前期実績(平成15年3月期)	27,172	1,240	1,057

3. 前記修正の理由は以下のとおりであります。

(1) 単体業績予想の修正理由

売上高は、年度末竣工が重なった分譲不動産事業（マンション分譲）の売上が完成時期の関係から翌年度にずれ込んだこと、並びに商事事業のうち輸入炭で数量、金額ともに前年同期比を上回ったものの計画には達しなかったことを主因として、予想を下回る見込みとなりました。

経常利益につきましても、前記売上高の要因に伴い予想を下回る見込みです。

当期利益につきましても、別紙公表資料（大木建設株式会社に対する債権の取立不能のおそれに関するお知らせ）のとおり、特別損失として162百万円を計上することの影響もあり、50百万円となる見込みです。

(2) 連結業績予想の修正理由

連結業績につきましても、主として個別決算の業績修正要因によるものです。

※上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合があることをご承知おき願います。

以 上